

笠ヶ岳 穴毛谷 8月17日(月)~18(火)

メンバー： I. O. K. O(記)

8月17日(月)・18日(火) 天候：晴れ

コース：新穂高温泉～穴毛大滝～抜戸南尾根～新穂高温泉

概要：、笠ヶ岳に登るルートとして、今回は穴毛谷経由で頂上に登り、クリア谷を下降する予定を立てた。しかし、穴毛大滝を過ぎてから、ルートが判らず、偵察に時間を食ってしまった。結局、大滝の巻き道と思われるルートを確認したが、ブッシュと急斜面、七ノ沢の連瀑までの下降がはっきりとつかめず、17日はガラ場の途中でツエルトを張って寝ることになった。

翌日、再度周辺を偵察したが、沢へ下降することを躊躇し、ガラ場をそのまま詰めることにした。しかし、これが間違った選択となってしまった。踏み後を伝い、ブッシュを漕いで稜線を目指したが、左手に杓子平が見える抜戸南尾根の途中に出てしまった。この先の正面左と右眼下に笠新道の縦走路が見えたが、縦走路までさらに藪漕ぎを強いられてしまった。結局、偵察と藪漕ぎに疲れ、捲土重来を期して今回は下山することにした。

感想として、最近穴毛谷を訪れる人も少なく、ルートが判りにくくなっていた。しかし、それだけに何か野性味が残っており、穴毛谷の由来の洞穴や穴毛大滝、スノーブリッジの通過など、自然の造形の面白さと不思議さに十分触れることができた山行でもあった。



←穴毛谷入口の堰堤群 ↑堰堤上部

焼岳



←穴毛谷の様子 ↑大石を乗り越えて

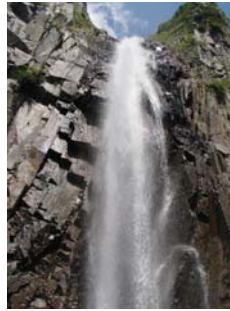
名前の由来の穴毛を見る



大きなスノーブリッジをくぐる



穴毛大滝



乗鞍岳



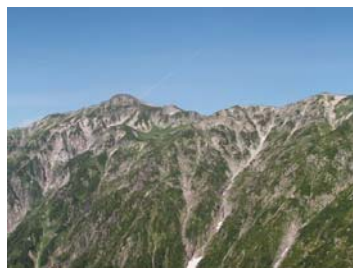
穂高連峰



槍ヶ岳



抜戸岳



笠ヶ岳



ハイマツのブッシュコギ